

イベント名 :
オペレーション・タイトロープ 2018 in MIL-CAM

案内ページ : <http://mmm.militia.jp/c55128.html>

開催日時 : 2018年10月28日 9:00~13:00(予定)

開催地 : MIL-CAN(ミリキャン)会場内 <https://www.militarycamp.jp/>
本栖ハイランド オフロードコース (山梨県南都留郡 富士河口湖町富士ヶ嶺 212)
※キャンプは本栖ハイランド駐車場スペースです。

今回はミリキャン内サブイベント(イベント内イベント)になります。
ミリキャンに参加申込の上、参加表明をお願いします。

想定年代・地域 : モチーフとする勢力や戦場は2005~現在の中東周辺

主催 : オペレーション・タイトロープ実行隊(MMM 運営委員会内)

- 代表問い合わせ窓口 (kalash@militia.jp)
- 民族戦線指揮官 (carry@militia.jp) ●連合軍指揮官 (heavy@militia.jp)

参加費 : ※ミリキャン参加費(入場費)とは別途必要になります

一般参加	2000円/1人 参加費は当日徴収になります。当日 8:00 あたりより受付開始 します。当日キャンセルの無いようにお願いします。 当日飛び入りは参加出来ない場合がございます。
見学・同伴者	キャンプ場に入場される場合は、ミリキャンに参加申込をお願い します。 シチュエーション中にフィールド内の随伴見学は出来ません。

募集人員は100名になります。申込期限は開催日1週間前ですが、定員になり次第募集を終了します。

ミリキャン (<https://www.militarycamp.jp/>) に申しいただき、支払い手続きを完了すると「管理番号」が発行されま
す。オペレーション・タイトロープに参加表明いただく際は、その管理番号を添えての申込みをお願いします。
「管理番号」は申込単位で発行(10人同時だと、10人でひとつの管理番号)されますので、代表者のものだけで
構いません。

ひとまず代表者のみミリキャンに申し込みをして管理番号を発行してもらい、オペレーション・タイトロープに他の
参加予定メンバーと合わせて参加表明いただく事が可能です。

イベント内の事故や怪我に関する誓約はミリキャンイベント全体で共通とさせてもらっていますので、オペレー
ション・タイトロープで別途誓約書に記入いただく事はありません。

オペレーション・タイトロープ 申し込み要項

次の枠内をEメールでイベント専用アドレスに送信して下さい。土日祝を除く2～3日以内に返信メールにて振込口座等の案内を送らせてもらいます。3日以上案内が来ない場合は、送受信どちらかでエラーが出ている可能性がございます。メールの受信設定の確認や、違うアドレスから送信してみるなど試して下さい。メールエラーの場合でも、期限内に参加費振込確認が出来なければ申込不受理となります。ご了承下さい。

《必ず「ミリキャン」に申込の上で参加表明をして下さい》

※下記要項をそのままの順番で記載して下さい

- ミリキャン管理番号(ミリキャン申込完了時に発行されるもの)
 - 代表者氏名(本名フルネーム・身分証等を確認させてもらう場合がございます)
 - 代表者住所
 - 代表者生年月日
 - 代表者電話番号(携帯電話推奨)
 - 代表者を含む参加人数
 - チーム名・ニックネーム(参考のため・省略可)
 - MMM 関連イベント参加回数(同時申込者のうち最多参加の方の氏名と回数)
 - 参加者リスト ※代表者を含む参加者全員の情報を1行1名の簡条書きでご連絡下さい ※後述「氏名(参加者管理のため、ミリキャンに申し込んだ本名をフルネームで)」
「参加勢力」「想定部隊・装備・年代」
- ※不足している場合受付出来ない場合がございます

オペレーション・タイトロープ申し込みメールアドレス(event@militia.jp)

※普段のMMM関係申込アドレスと別です。ご注意ください。

申込メール記載参考：

下記のように、参加者名から装備まで1行まとめ、簡条書きにして下さい。

(氏名)：民族戦線・中東民兵・カミース・M65 ウッドランド・シュマーグ・AKM・2010年

(氏名)：連合軍・米陸軍一般・ACU 戦闘服・IOTV(ACU)・MICH2000・M4A1・M24・2013年

(氏名)：連合軍・米空軍特殊部隊・MC コンシャツ・JPC(コヨーテ)・FAST ヘルメット・Mk18Mod1・2015年

※装備申告例(代表者含む3名の場合)

トイガンの射撃に関するルール

トイガンのレギュレーションもミリキャン公式に準ずるものとします。

弾速チェックはミリキャン運営にてイベント日程中に何回か受付をします。

オペレーション・タイトロップ受付時には弾速チェックは出来ません。ご注意ください。

※0.20g 弾使用時銃口初速 99m/s 未満(0.98J 未満)

他の重量の弾の場合は銃口エネルギーで 0.98J 未満である事

※他細則はミリキャン公式でご確認下さい

使用する弾はすべてバイオ BB 弾である事。

※バイオ BB 弾は会場で購入出来ない場合がございますのでご注意ください

・基本的にすべてのトイガンセミオートマチック(もしくはコッキング式)で運用するものとします。

以下のものは、特例としてフルオート射撃を可とします。

・重機関銃・軽機関銃・分隊支援火器(二脚付きの自動小銃は含まず)

・短機関銃(SMG)は 0.12g バイオ BB 弾を使用の事(0.12g を超える重量の弾は使用不可)

装備に関するルール

●連合軍

旧西側陣営および国連軍に属する軍隊もしくは部隊を「連合軍」とします。

想定地域・年代内の装備で参加して下さい。

申込の際は自身が扮装する兵士の「国名」「軍隊名」「部隊名」「年代」等、ある程度具体的に記載して下さい。部隊編成時の参考とさせていただきます。

※全く違う装備でも仲間内でタスクフォースを組みたい時は、申込時にそう申告して下さい

●民族戦線

想定地域・年代において「連合軍」に敵対する勢力を「民族戦線」とします。

基本は民兵装備となります。他の地域からの傭兵や義勇兵も許可ですが、こちらも連合軍同様にある程度地域性や雰囲気に沿ったものになるようにして下さい。

特定の宗教色を強く想起させる表現は控えるようにお願いします。また、テロルに傾倒した振る舞いにもご注意ください。

●装備する銃器(トイガン)

上記勢力で使用する銃は、想定する地域・年代にてそれぞれが所持しているもおかしくない機種を選定する事。連合軍では、正規兵が使用しているもの。民族戦線では、その地域の民兵が入手可能であろうもの。

装備や銃器に関して、あまりに突飛なものは現地で使用禁止を言い渡す場合がございます。特殊部隊のテスト運用品や民兵の鹵獲品も、ある程度リアリティや整合性を意識して下さい。

※SF 架空銃、着ぐるみ等アニメ・コミック的ニュアンスが強いもの、公共良俗に反するものもご注意ください

※細則は案内ページ(<http://mmm.militia.jp/c55128.html>)で補足します